

# わくわくボランティア

第55号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター  
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

ボランティア登録状況 (9月1日現在)

団体数 79団体(2,407人) 個人 51人 合計 2,458人

## 2009夏 きらり輝けふくしの心



▲防災についてのお話を熱心に聞く参加者

夏休み期間を利用して、市内に通う小学生、中学生、高校生と教職員を対象としたボランティアスクールを開催しました。

今号では「盲導犬見学・災害体験コース」と「先生のための福祉教育講座」に参加された方の感想を紹介します。参加者はさまざまな体験をして、今後の自分に何ができるのか、何をしなければならないのか、改めて考えるきっかけとなりました。

### 盲導犬見学・災害体験コース

盲導犬を必要としている人はたくさんいるのに、実際に盲導犬の数が少ないことや、盲導犬を育成するにはたくさんのお金が必要であることが分かりました。現在、私はボランティア部でペットボトルのふたを集めてお金にしているので、そのお金を盲導犬育成のために寄付したいと思いました。  
(平田中学校3年 女子)

実際に災害が発生したとき、今日学んだことを思い出して行動したいと思います。今日は貴重な体験ができました。だからこのことを多くの人に話して、考えたり、学んだりする人がもっと増えたらいいなと思いました。

(日新中学校2年 女子)



▲盲導犬と一緒に歩いたよ!!



▲利用者とはり絵を楽しみました。

### 先生のための福祉教育講座

小学校でも総合学習で福祉の学習をしています。今日のような講義を受けることで教師自身が視野を広げ、福祉について理解を深めることができます。教師も子どもたちと同じで、福祉について学びながら成長していくことが大切だと感じました。

(高須小学校 教諭)

# 広がるボランティアの輪

～第4回わくわくボラDAY～



▲みんなで一緒に手話体験

海津市ボランティア連絡協議会主催の『第4回わくわくボラDAY』が8月9日（日）、海津総合福祉会館で開催されました。今回のわくわくボラDAYでは、ボランティア団体や市内各学校の活動紹介コーナーの他に昨年より多くの体験コーナーが設けられ、大勢の方々が賑わいました。参加された方の中から、「今年は体験コーナーが多くていっぱい楽しめたね」という声も聞かれ、大盛況のイベントとなりました。

## ○体験コーナー

- 折り紙・輪投げ（海津市レクリエーション協会）
- エプロンシアター・紙芝居（海津市食生活改善協議会）
- 布草履づくり（海津地区民生委員児童委員協議会）
- 手話体験（南濃町手話サークル）
- ハンドベル演奏（ティンカーベル）
- 非常食試食（海津市赤十字奉仕団）
- 健康体操（つくし会）
- ベトナム料理教室（アジア障害者の会）
- マッサージコーナー（岐阜県鍼灸マッサージ師会）



▲大好評の布草履づくりコーナー

## 相手に寄り添い聴く大切さを学ぶ！ 傾聴ボランティア養成講座



▲講師のお話に耳を傾ける受講者の皆さん

8月20日（木）から7回にわたり、傾聴ボランティア養成講座を開講しました。講座には25名が受講され、相手の気持ちに寄り添って話を聴くことの大切さや、相手の心を開く聴き方について学びました。今回の講座を受講された何人かの方は、今後定期的に市内の福祉施設を訪問し、ボランティア活動を行う予定です。

ボランティアセンターには、さまざまなボランティア団体・個人が登録をして、それぞれの活動を行っています。ボランティアに関する相談や問い合わせはボランティアセンターまでお気軽にどうぞ！

心

すませば...

大盛況で終わったわくわくボラDAYの裏で、若い力の支えがありました。それは前日の会場準備から当日の後片付けまで一生懸命お手伝いしてくれた、城南中学校の男子生徒（4名）です。夏の猛暑のなか、重たい机や看板などみんなで声を掛け合いながら率先して運んでいました。城南中学校の生徒の皆さん、2日間お疲れ様でした。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター  
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail: info@kaizu-wel.jp